

さらにスキルアップをめざすピアノレスナーにおくる応援レター

Page Up

P-Up “ピーアップ”

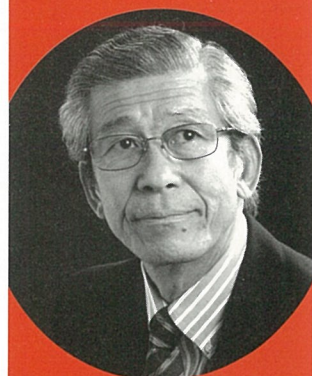
PianoUp

Volume 25 Autumn

カワイ出版

(株)河合楽器製作所・出版部 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4 Tel.03-3374-7595 / Fax.03-3320-8477 / http://editionkawai.jp

Special Talk! 本音トーク



作曲家
鵜崎庚一氏
(うざきこういち)

——作曲家として作品を書き続けながら、各地でソルフェージュやアナリーゼのセミナー講師を務めるなど多方面で活躍名の鵜崎庚一さん。新刊「そよ風が吹いてきたら」についてお話を伺いました。

◎新刊「そよ風が吹いてきたら」について

日本作曲家協議会主催の「ごもたちへ」という、作曲家自作自演コンサートが年に一回開催されています。このコンサートのために書いた曲が20数曲になり、二冊の曲集になるといいたく思っています。

フランスに留学した当時、日本との違いを実感しました。まず、フランスにはソルフェージュ教材がたくさんあることです。作曲家が社会的責務を感じ、いいテキストを書いていきます。理論、和声などの本

も多く、音楽を学習するための土台がしっかりしています。そして、ピアノ初心者のための曲集が豊富で、基礎をしっかり学べるようになっていきます。

日本もそのような曲が必要だという思いがありましたので、「ごもたちへ」に長く書き続けてきたのだと思います。

◎ソルフェージュについて

ソルフェージュは音楽の基礎体力、音楽表現を容易にするための土台だと思います。ソルフェージュの教材こそ、和音がきれいで音楽性の高いものではないといけないと考えています。ただ作曲する方は大



Kōichi Uzaki

変なのですが(笑)。

◎最近感じていること

最近の演奏会を聴くと、うまく弾くという傾向にあるように感じます。自分の世界を持って心で弾くこと、それを人に伝えるためにテクニックがあり、弾くというプロセスがあるのです。そのためには、ピアノ学習の初歩段階におけるそのあり方がとても大切です。

◎最後に読者へのメッセージをお願いします

自分が経験し心の中にある出来事を曲にしましたので、再びピアノを弾きたいという年配の方にも共感してもらえたいと思います。和音が明瞭で、明快なメロディとリズムを基本としています。心の中に情景を描きながらそしてちよびりス Pais を効かせた場所を大切に弾いてください。我々は時間の流れにのって生活しています。終止に向かつて流れていく時間のアーティキュレーションを感じると、もっといい演奏になると思います。

●カワイ出版ONLINEで楽譜サンプルやインタビューのムービーでもご覧いただけます。

◎プロフィール◎

東京生まれ。東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。池内友次郎、島岡嶺、矢代秋雄各氏に師事。作曲理論を学ぶためフランス国立パリ高等音楽院へ留学、一等賞首席(フーガ)。トニーオーバン、ノエル・ギャロン、マルセルピッチェ各氏に師事。国立音楽大学及び大学院教授、大学院委員長を経て、現在、国立音楽大学名誉教授。武蔵野音楽大学講師、お茶の水女子大学講師を歴任。(社)日本作曲家協議会、(社)日本音楽著作権協会 各会員。



出版情報 & ショッピング

カワイ出版 ONLINE <http://editionkawai.jp>

カワイ出版ONLINEはカワイ出版全商品の情報を掲載したサイトです。商品詳細では多くの商品で全ページ楽譜が見られたり、一部試聴用音源も用意しています。ご購入頂くことも可能ですし、定期的なキャンペーン、会員だけのお得な情報もありますので、ぜひご利用ください。

Twitterアカウント (新刊はもちろん、重版情報もタイムリーにツイートします)
@editionkawai カワイ出版のTwitterアカウントです。どんどんフォローして下さい!

facebookページ (お客様との交流と細やかな情報提供を目指します)
<http://www.facebook.com/editionkawai> 「いいね!」を押してファンになっちゃいましょう!



携帯サイトはこちらから



自分ならではの工夫を演奏にいかして。

【収録曲】

- 1 朝 (0'40")
- 2 トンボ (0'40")
- 3 チョウチョウ (0'40")
- 4 小鳥 (0'30")
- 5 風 (0'40")
- 6 虹 (1'10")
- 7 くま (0'30")
- 8 鐘 (1'10")
- 9 貝 (1'00")
- 10 イヌ (1'00")
- 11 夢 (1'10")
- 12 石ころ (0'30")
- 13 樹 (2'00")
- 14 川 (1'10")
- 15 葉っぱ (1'20")
- 16 雨 (2'00")
- 17 泉 (1'00")
- 18 波 (2'00")
- 19 雪 (1'20")
- 20 夕日 (1'50")
- 21 星 (2'00")
- 22 地球 (2'20")

◆以下、序文より
 「私たちの地球には、いろいろな生き物が住んでいて、風も吹けば水も流れています。これがあたりまえであることは、なんとすばらしいことでしょうか。この「地球メンバー」の一員であることは、なんと楽しいことでしょうか。(中略)
 この曲集は、その喜びと、音楽を奏でる喜びを、重ね合わせることでできるように、願いをこめて作りしました。(略)」



「子どものための邦人作曲家委嘱シリーズ。さまざまなスタイルの音楽を生き生きと演奏し、さまざまにイメージーションを広げて、のびやかに、「その日その時の自分ならではの演奏」を工夫することを願って作られました。また、オクターヴの同時打鍵はありませんが、こどもっぽい曲ではないことも特長です。全22曲。

子どものためのピアノ曲集 うた 地球の詩



なかにしあかね 作曲
 菊倍判 / 56頁
 税込定価1,890円
 (本体1,800円)
 グレード 初～中級

おすすめ楽譜・書籍

ちょっと拝見

音楽の窓



中村孝義 著
 四六判 / 268頁
 税込定価2,100円
 (本体2,000円)

心の中に情景を描きながら弾いて。

【収録曲】

<ソロ20曲>

- 1 バッハおじさんの話 (0'50")
 - 2 幼いころのお話 (1'20")
 - 3 お母さんも うとうと 子守歌 (1'20")
 - 4 神様に おねがい (1'00")
 - 5 リトル・ブルーペンギンのゆめ (1'30")
 - 6 パリのカンパニー・ブルミールは星空の下 (1'15")
 - 7 北の国から粉雪さんの踊り (1'00")
 - 8 どこかで…お祭やってるよ (1'00")
 - 9 パンブルムース フレ (1'20")
 - 10 ベラ・コッタ (1'10")
 - 11 お母さんの笑顔とカッスーレの匂い (1'30")
 - 12 フカーロクさんのトロピカルジュース (1'00")
 - 13 ハーモニーは冬の夜空の星の輝き (1'30")
 - 14 平和の輪は七つの音と色 (1'00")
 - 15 お出かけしたいなあ (0'50")
 - 16 風花の舞 (2'00")
 - 17 おやすみ赤ちゃん、僕お兄ちゃんだよ (1'40")
 - 18 小さな夢 (1'30")
 - 19 今は、夢の世界の中で (2'00")
 - 20 この小さな花のように (2'30")
- <連弾4曲>
- 21 そよ風が 吹いてきたら (1'30")
 - 22 人魚のお話 (2'00")
 - 23 カッコウが鳴く時 (2'00")
 - 24 雪迎え(エンゼル・ハヤ) (2'00")

鷗崎庚一 作曲
 菊倍判 / 72頁
 税込定価2,625円
 (本体2,500円)
 グレード 初～中級

子どものためのピアノ曲集 そよ風が 吹いてきたら



作曲家自作自演コンサート「こどもたちへ」のために、1985年の第1回目より書き綴られた作曲家の小品をまとめたソロ20曲、連弾4曲の全24曲。どの作品も子供がピアノを学ぶうえで、習得すべき要素が沢山含まれています。



毎日新聞大阪本社版に1998年から2004年の11年にわたって連載された人気コラム「音楽の窓」をベースに、豊富な図版を取り入れ編集されたエッセイ。単に音楽上の問題だけでなく、国際情勢・社会情勢や民族気質にもシャープに切り込んだ内容は、音楽愛好者に限らず多くの読者を魅了するでしょう。「西洋音楽の中の民族性」「音楽と詩あるいは文芸」「室内楽をめぐって」以上3つの章からなる160話。電車ひと駅間で1話読みきり可能な読みやすさです。

カワイ出版の楽譜・書籍のご注文は、お近くにショップがない場合、営業担当者にお申込みください。

ミニピアノ曲集

■BB5変形判/32頁/税込定価945円(本体900円)初級

ミニピアノで弾ける たのしいクリスマス カワイ出版 編

ミニピアノで弾ける楽譜シリーズ。今回は楽しいクリスマス曲集。ピアノが苦手な大人でもすぐに弾けるように配慮しました。また、お子さんが飽きないよう、かわいイイラストもふんだんに盛り込みました。全14曲。



ピアノ曲集

バイエルで弾ける みんな大好き! テレビで人気の20曲

テレビで耳にする、子どもにも人気の歌を易しいピアノ曲にアレンジ。あつというまー / サボさん まいっとな / おしりの山はエレレスト / アルゴリズム体操 / 夢をかたえて / トフネもん 他全20曲。

■菊倍判/64頁/税込定価1680円(本体1600円)初級



カワイ出版 編

ピアノ連弾曲集

いっしょに弾こう!! 2 シーズン編

既刊「いっしょに弾こう!!」第2弾。日本ならではの四季や行事に着目し選曲しました。春が来た / さくらさくら / たなばたさま / うみ / もみじ / 小さな木の実 / ゆき / トロイカ / 運動会 / ドレ / クリスマスドレ 他全14作品。

■菊倍判/48頁/税込定価1575円(本体1500円)初級



壺井歩 編曲

ピアノソロ スパークリングクリスマス

お馴染みのクリスマスの曲を素敵にピアノ曲に編曲。ジングルベル / きよしの夜 / おめでたう / クリスマス / 主よ、人の望みの喜びよ / アヴェ・マリア / シューベルト / 恋人がサンタクロース / クリスマスイブ / すてきなホリデイ / 白い恋人 / サンタが街にやってくる / そりすべり / 赤鼻のトナカイ / ホワイトクリスマス / ラストクリスマス



編曲

■菊倍判/80頁/税込定価1890円(本体1800円)初・中級

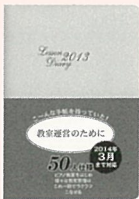
他全30曲。

ダイアリー

■B6判 186頁 税込定価1260円(本体1200円)表紙・バステルリング

レッスンダイアリー 2013 木下早苗 著

大好評のレッスンダイアリーの2013年版。今回よりデザインを一新します。50人仕様となった出席簿のマス目が広く書きやすくなり、より洗練されました。また、マンリースケジュール表は従来「A」のみ表記していましたが、「A・B・C」の5段階も表記します。教室を運営されている先生方からの希望も十分に反映したこのダイアリーは従来の手帳を大きく超えた完成度です。生徒さんたちと楽しくレッスンを続けていく上で事務管理やトラブルは避けたいもの。普段の生活レッスンの中で記入していくことにより、煩わしい教室管理が簡単に出来る画期的な手帳です。



幼児教育

■B5判 48頁 税込定価1260円(本体1200円)初級

ぬって楽しい おんぷの読み方 当摩泰久 著

好評の「ト音記号編」に続く第2弾です。クイズ形式で楽しみながら、示された音列と同じものを9問ある内から選んでいくドリル。色鉛筆やマーカー等で問題の音符を色塗り出来るように工夫されています。問題編第一部では、「ト」同じ音列にマルをつけましょう。第二部では、「ファ」にチェックをつけましょう。等。ハ音譜表に慣れ、直感的にわかる事を目的としています。



ソルフェージュ

■A4判 72頁 税込定価1575円(本体1500円)中級

臨時記号スタディ 平田あゆみ 横田秀幸 木下阿由見 著

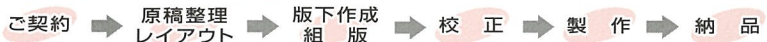
「受験生を伸ばす視唱課題集」既刊「ハ音記号スタディ」「リスムトレンジ」「表情記号スタディ」に続く、京都堀川音楽高校の教師陣によるソルフェージュ教材の第4弾。本書は、臨時記号を系統立てて採り上げ、そのパターンを知り、臨時記号の付いた音を「線」や「和音」として捉えることの訓練をすることで、読譜力を養うことを目的としています。



あなたの作品を本にして、出版しませんか?

今、本の持つ豊かな表現力、長い生命、経済性などが見直され、個性的な作品や記念・記録、教育教材などを自ら出版される方が増えてきております。カワイ出版では、楽譜、書籍、絵本、教材などの多くの分野にわたる実績を生かして、著作権の使用申請手続きなどを含めて企画出版をお手伝いいたします。また、著者のご依頼に基づき全国の主要カワイ楽器直営ショップでの委託販売もお受けいたしております。

[ご契約から完成までの行程]



◎お問い合わせ先 (株)河合楽器製作所・出版部(カワイ出版) 〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4 全理連ビル5F Tel.03-3374-7595 Fax.03-3320-8477(営業)

* 詳細、その他のお問い合わせは、お気軽に上記カワイ出版までご連絡ください。



企画出版・
自費出版の
ご案内

Webで自費出版の制作費用をご案内しています。
http://editionkawai.jp/publish/contact.html
または、お電話等でご要望をお聞かせいただき概算見積もりをいたします。

Web
で見積り

日本を代表する作曲家・三善晃が、20年の歳月をかけて書き上げた『Miyoshiピアノ・メソッド』。発刊にあたり、現場で指導に携わるピアノ教師の声が反映され、その声の提供者となった先生方が運営委員となり、2000年4月に発足したのである。『Miyoshi Net』は、Miyoshi Netでは、年4回の会報発行、運営委員による指導法講座や公開レッスン、演奏会、ピアノコンクールを開催しています。日頃レッスンで悩んでいらっしゃる方、これからMiyoshiピアノ・メソッドを導入されようと考えている方など、ぜひこの機会にMiyoshi Netにご入会ください。



●Miyoshi Net 入会のお申込み・お問い合わせ先
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-36-4
Miyoshi Net事務局(カワイ出版内)
Tel.03-3374-7595 Fax.03-3320-8477
<http://editionkawai.jp/miyoshi/>



通じ合うことと固有なこと

最近の認知脳科学で、どの国でも幼児が母国語の文法(語彙でなく)を理解していることが研究されています。日本の子なら、例えば「僕が行く」「僕が行く」の正しい方を知っています。先日、電車のなかで、怒に顔の届かない子供が「外が見たいよ」と、お父さんに「ダッコ」をせがんでいましたが、日本語を学んでいる外国人なら「外を」「言うのでしょ」。これは、文法的には間違いないではありませんが、私たちにすれば不自然ですね。日本語の達人なら「ナルドキーン」さんは、「それでも、私の日本語は私の英語の半分しか表現できません」と言っています。つまり、ネイティブでない人がどんなに文法を勉強しても身につかない語感がある、それは字面で覚えるものではない。(お母さんが文法を教えるわけではありません)お母さんの言葉は多くの場合文法的には正しくありません。

このことは、それぞれの国(民族・地域)固有の風土・自然・歴史・生活文化などが、それぞれの国民の心身に生得的にインプットされていることを意味しているのではないのでしょうか。Amore(伊)Amour(仏)Liebe(独)Love(英)愛(日)は、通じ合うけれど同時にそれぞれ違うパラダイムを持っているのです。これは、演奏にも(作曲にも)言えることだと思います。

三善 晃(Miyoshi Net会報より)